

2024(令和6)年度 子どもの 健康カレンダー



増毛町役場

福祉厚生課 保健指導係

子育て世代包括支援センター ☎53-3111



*健康診査・各種検査は個別にご案内します。その他は「広報ましけ」をご覧ください。

*産婦健診と新生児聴覚検査はH30年4月から実施しています。

*R6年度より3才お誕生計測を廃止し、ハーフ-ステップ計測を実施します。

	お誕生	1か月	2か月	3か月	4～5か月	6～7か月	9～10か月	1才	1才6か月	2才	3才	4才	5才	6才	7才～7才6か月	7才6か月～	
健康診査・相談		*産婦健診 (2週・1か月) 1か月健診 (出生した病院)			4～5か月児 健診 (健康一番館)	ハーフ-ステップ 計測 (健康一番館)	9～10か月児 健診 (健康一番館)	お誕生計測 (健康一番館)	1才6か月児健診 (健康一番館)	お誕生計測 (健康一番館)	3才児健診 (健康一番館)			新入学 児童健診 (教育委員会)			
検査	先天性代謝異常検査 (出生した病院) *新生児聴覚検査 (検査可能な医療機関)	胆道閉鎖症検査 (1か月健診時)		先天性股関節脱臼 検査 (留萌市立病院)							3才児視覚検査 (留萌市内の 委託眼科)						
フッ素塗布 フッ化物洗口	フッ素は虫歯予防に効果的です。年3回分のフッ素塗布受診券(有効期限あり)を発行していますので、ぜひご利用ください。生えたての歯に塗るのが最も効果的です。また、認定子ども園(4・5才児)及び小中学校ではフッ化物洗口(ぶくぶくうがい)を行っています。フッ化物洗口は永久歯の虫歯予防に効果的です。乳幼児期から虫歯予防を続けることで大人になっても効果が期待できます。																
予防接種・定期	BCG (生)					5～8か月未満		1才の誕生日 前日まで可	乳児の重症結核を予防します。赤ちゃんが結核にかかると全身に感染が広がり重い結核になり、死亡したり後遺症が残ることもあります。昔の病気と思われがちですが、毎年約2万人の患者が発生し、約2000人が死亡しています。								
	四種混合 *ジフテリア(D) *百日咳(P) *破傷風(T) *ポリオ(IPV) (不活化)	4種類の病気に対する免疫を一度につけることができます。ジフテリアはワクチン接種率が低下したロシアで流行したことがあり、国内でも油断禁物。百日咳は近年、大人の患者がみられています。破傷風は広く土の中に分布しており、乳幼児への感染が心配です。ポリオにかかると手足にマヒが残ることがあります。		2か月～2才6か月までが望ましい(7才6か月まで可) *R5.4月～接種開始が2か月からとなりました *過去に四種混合ワクチンを接種してきた方が対象です。初めて接種する方は五種混合ワクチンを接種します。 I期として：初回接種を3回(3～8週の間隔が望ましい) その後、追加接種を1年～1年半あけて1回接種する。					*II期は小学校6年生でジフテリアと破傷風の二種混合ワクチンを1回接種します 三種混合(DPT)もしくは単独不活化ポリオを1回でも接種した方は、四種混合の対象にはなりません。続きはそれぞれのワクチンを接種します。接種間隔は四種混合と同様です。訪問・電話のほか乳幼児相談や健診でもスケジュールをお知らせしますのでお気軽に保健師までお問い合わせください。								
	五種混合 (不活化)	R6年4月から定期接種となりました。四種混合+ヒブの5種類です。	生後2か月～5才まで。初回接種は2か月～7か月未満で開始し、20～56日の間隔をおいて3回接種。追加接種を6か月～13か月経過後に1回接種します(計4回)。原則、四種混合ワクチンやヒブワクチンとの交接種は行いません。										四種混合と同様に小学校6年生でII期(ジフテリアと破傷風の二種混合)を1回接種します。				
	ヒブワクチン (不活化)	生後2か月～4才以下。開始する月齢により接種回数異なります。 *標準的な接種回数：4～8週の間隔で1才までに3回接種後、7～13か月の間に追加接種を1回接種(計4回)		過去にヒブワクチンを接種してきた方が対象です。初めての方は五種混合ワクチンを接種します。					どちらも、細菌性髄膜炎を予防するワクチンです。多くは1才未満で発症しますが、初期は発熱だけの場合も多いため早期発見が難しい病気です。進行すると意識障害やけいれんなどの症状が見られ、死亡したり重い後遺症が残ることがあります。さまざまな原因菌のうち、ヒブ(インフルエンザ菌b型)と肺炎球菌によるものが多くを占めるため、ワクチンが開発されました。								
	小児肺炎球菌 (不活化)	生後2か月～4才以下。開始する月齢により接種回数異なります。 *標準的な接種回数：27日以上の間隔で1才までに3回接種後、60日以上あけて1才～1才3か月に追加接種を1回接種(計4回)															
	麻疹・風疹 混合 (生)	麻疹(はしか)は感染力が非常に強く大人も子どもも重症化しやすい病気です。度々、国内でも流行がみられています。風疹は、はしかよりも症状は軽く発熱・発疹・リンパ節の腫れが特徴です。最近では成人男性を中心に風疹の流行がみられ、その中でおなかの赤ちゃんに感染する例(先天性風疹症候群)も増えています。						1期：1才の誕生日から2才の誕生日前日まで	2期：小学校入学前の1年間								
	水痘(みずぼうそう) (生)	H26年度秋より定期接種となりました。定期接種対象者以外の方は、任意接種(全額自己負担)として町外の小児科で接種することができます。						1才～1才3ヶ月に1回接種後、1才6か月～2才の間に2回目を接種。3才の誕生日前日まで接種可。									
	日本脳炎 (不活化)							1期は生後6か月～7才6か月になる前日まで。6日以上あけて2回、その後6か月以上あけて1回接種します(計3回)。					1期は3才になってから2回、4才で1回(7才6か月になる前日まで可)が望ましい。2期は9才になってから(13才になる前日まで可)				
	子宮頸がん (不活化)	ヒトパピローマウイルス(HPV)は、子宮頸がんを引き起こします。HPVは性交渉によって誰でも感染する可能性があります。現在使用している9価ワクチンは、1回目接種時に15歳未満の方は2回、15歳以上の方は3回接種となります。増毛町では標準的な接種年齢である中学1年生～高校1年生に相当する年齢の女性が定期接種の対象です。H9～19年度生の女性も経過措置期間としてR4～6年度内に接種できます。*R4.4月より接種の個別通知と積極的勧奨を再開しています。															
	B型肝炎 (不活化)	生後2か月～1才になる前日まで。27日以上あけて2回、1回目から139日以上あけて1回接種します(計3回)。						B型肝炎は血液を介する感染症です。分娩時の母子感染により出生直後から接種をする場合は、定期接種の対象外となります。									
ロタウイルス (生/経口)	①生後6週～24週に4週間の間隔をあけて2回 ②生後6週～32週に4週間の間隔をあけて3回		令和2年10月より定期接種となりました(令和2年8月1日以降の出生児が対象)。ワクチンの種類によって接種回数異なります(2回または3回、増毛町では2回(0才)を接種)。いずれも1回目は生後14週6日までに接種を開始しましょう。														
予防接種・任意	おたふくかぜ (生)	増毛町内では実施していません。希望者のみ、自己負担での接種となります。留萌市立病院で受けられます。						1才の誕生日を過ぎたら1回接種します。より強い免疫を得るため近年2回接種が勧められています。2回目は就学前(麻疹風疹2期と同時期)がおすすです(1回目より3～5年あけて接種します)。									
	インフルエンザ (不活化)	乳幼児には増毛町では実施していません。希望者のみ自己負担での接種となります。生後6か月から接種可能で、13才未満は2回接種(2～4週間あけて)します。持病がある方や認定子ども園など集団生活を送っている方には特に勧めます。インフルエンザの重症化を防ぐことが目的です。ご家族で接種しましょう。卵アレルギーがある場合はかかりつけ医に相談しましょう。															

※予防接種は対象疾病、対象者及び接種期間などが定められています。個人の接種スケジュールについては新生児訪問や乳幼児健診・相談等で保健師が提案させていただいています。お気軽にご相談ください。

※予防接種は、個人への感染(その病気にかからないこと)や病気の重症化(かかっても重くならないこと)を防ぐとともに、他人に移さないといった集団感染の予防も目的としています。

2024年度（令和6年度） 主な行事日程

予防接種	日程（すべて水曜日） 受付15:30~16:00 / 接種16:00~											
四種・五種混合 B型肝炎 ロタ	4/3	5/8	6/5	7/3	8/7	9/4	10/2	11/6	12/4	1/8	2/5	3/5
ヒブワクチン 小児肺炎球菌	4/10	5/15	6/12	7/10	8/21	9/18	10/16	11/13	12/11	1/15	2/12	3/12
BCG MR（麻疹・風疹） 水痘	4/17		6/19	7/31			10/23		12/18		2/19	
日本脳炎（3歳〜）	4/24	5/29	6/26	7/24	8/28	9/25	10/30	11/27	12/25	1/29	2/26	3/26

- * 予防接種は予約制です。接種日の5日前までに保健指導係までお申し込みください。
- * 場所は町立市街診療所です。母子健康手帳と予診票を持参してください。
- 接種会場で検温しますので、ご自宅で体温を測る必要はありません。
- * 診療所の都合により、若干の待ち時間がある場合がありますが、ご了承ください。
- * 接種時は保護者（親権を行う者または後見人）の同伴が必要です。保護者以外の方が同伴される場合は委任状が必要となりますので、保健師までご連絡ください。
- * 同日に実施するものは、同時接種が可能です（五種混合+B型肝炎+ロタなど）。
- * 上記の予防接種は町外の病院でも接種可能です。詳しくは保健師までご相談ください。

健康診査	日 程（すべて金曜日午後）						
4~5か月児 9~10か月児 1才6か月児 3才児健診	5/10	7/12	9/13	11/22	1/10	3/14	<ul style="list-style-type: none"> ・4時期の健診を同日実施します。 ・9~10か月・1才6か月・3才児健診では、歯科相談時に無料でフッ素塗布が受けられます。 ・元陣屋図書館司書による絵本の紹介も実施しています。

* 受付時間等については、対象者に個別通知します（日程が変更する可能性もあります）。

乳幼児相談 ベビーマッサージ教室	日程（すべて月曜日） 時間：乳幼児相談9:30~11:30 / ★ベビーマッサージ 10:00~11:00											
場所：健康一番館	★4/15	5/20	★6/17	7/22	★8/19	9/9	★10/21	11/11	★12/16	1/20	★2/17	3/24

〔乳幼児相談〕 予約は**不要**です

- * 計測・各種相談は上記日程以外でもお気軽にどうぞ。（事前に保健指導係までご連絡下さい）
- * 親子同士のお友達づくりやちょっとしたおしゃべりなど、お気軽にご利用ください。
- * 不妊治療や家族計画に関する個別の相談も随時行っています（電話や来所も可）



〔ベビーマッサージ教室〕 予約が**必要**です ★のマークがついている月が実施月です

- * 講師の指導のもと赤ちゃんにマッサージをしてみませんか？赤ちゃんとの絆がより一層深まります。
- おおむね1才までの乳児と保護者が対象です。

乳幼児フッ素塗布	内 容	費用
風間歯科医院 （畠中町1丁目 ☎53-1166） 事前予約が必要	歯が生えてから小学校入学前までの乳幼児に、年3回、フッ素塗布受診券をお渡しします。個別受診で、ご都合に合わせて受診してください。虫歯予防と定期的な歯科検診としてご利用ください。	無料

子育て支援事業	日 程	開催時間
場所：子育て支援センター （認定こども園あつぷる内）	毎週 月～金曜日 （園行事のある日、年末年始・祝日などは除く）	9:00~11:00

- * 子育て支援センター専用の保育室（ひよこ組）で、お子さんと保護者の方が自由に遊ぶことができます。
- * 月～金は申込みは不要です。こども園の行事等でお休みの日があります。
- 認定こども園あつぷる ☎53-2879へ確認をしてください。

